



平成25年1月31日

各位

上場会社名 NSユナイテッド海運株式会社  
 代表者 代表取締役社長 小島 徹  
 (コード番号 9110)  
 問合せ先責任者 企画グループリーダー 小山田 充宏  
 (TEL 03-6895-6411)

## 業績予想ならびに配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年10月31日に公表した業績予想ならびに平成24年7月31日に公表した配当予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	136,000	1,100	△200	0	0.00
今回修正予想(B)	130,000	△400	△200	△3,800	△16.47
増減額(B-A)	△6,000	△1,500	0	△3,800	
増減率(%)	△4.4	—	0.0	—	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	135,044	1,627	496	△914	△3.96

(注1) 上述の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の業績は今後の様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。

#### 修正の理由

当社を取り巻く事業環境につきましては、為替円安進行や、新造船竣工量のピークアウトによる船腹供給圧力の低下が期待される一方、撤積船市況の回復の足取りは重く、依然として厳しい状況が続いています。  
 このような事業環境下、当社は、昨年12月26日に公表した「定期用船契約期限前解約に関するお知らせ」のとおり、将来的な損益改善に向けた抜本的方策の一環として、かつて市況高騰下で締結した定期用船契約の期限前解約を約定し、これに伴う特別損失約22億円を第3四半期に計上しました。また、第4四半期においてもさらなる体質強化策を検討しており、その実施費用として現段階で見込まれる約24億円を特別損失に織り込んでいます(発表日現在、金額を含め確定していません)。  
 第3四半期連結累計期間の業績に、上述の対策実施による影響を織り込み、平成24年10月31日に公表した平成25年3月期通期の連結業績予想を上記の通り修正します。第4四半期の前提条件につきましては、燃料油価格は前回公表時と同じく内地C重油価格トン当たり690ドル、対米ドル円換算率は1ドル=90円(前回公表時80円)へと見直しています。

### ● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (平成24年7月31日発表)	—	0.00	—	—	—
今回修正予想	—	0.00	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成24年3月期)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注1) 上述の配当予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成されたものであり、実際の配当額は今後の様々な要因によって予想数値とは異なる場合があります。

(注2) 当社は定款において第2四半期末および期末日を配当基準日と定めています。

#### 修正の理由

平成25年3月期の期末配当予想につきましては、事業環境の見通しが不透明であることから、これまで「未定」としてまいりました。当社では年間配当の配当性向を「連結業績ベースの概ね20%」としていますが、上述の通り、通期業績においても損失が見込まれるため、誠に遺憾ながら、第2四半期末配当に引き続き期末配当の実施を見送る予定に修正いたします。

以上